■令和元年度執行目標（達成状況）　上下水道部

部局	課・室	番号	執行目標項目	執行目標の内容	達成状況	主な成果・課題・今後の方向性等	項目（単位）	根拠計画等	R1年度実績値	R1年度目標値
上下水道部	水道業務課	1	**水道料金及び公共下水道使用料審議会の開催**	「安心・安全な生活と快適な暮らしを支える水道」を将来にわたって維持するため、経営基盤強化について検討する。	概ね達成	令和元年度に水道料金及び公共下水道使用料審議会を立ち上げ、水道料金のあり方について諮問し、財政分析や浄水場の現地視察などを行った。令和２年度末を目途に答申案を取りまとめしたいが、新型コロナウイルスにより遅延する可能性がある。（第４回審議会を５月に予定していたが、８月に延期する。）	審議会開催回数（回）		3	3
上下水道部	水道業務課	2	**水道事業広域化・広域連携の検討**	京都府南部圏域における水道事業広域化・広域連携について研究する。	概ね達成	令和元年１０月１日付けで京都府水道事業広域的連携等推進協議会が設置され、幹事会などに参加した。今後は、水道事業管理者が幹事会に出席し、積極的に広域化・広域連携を議論する。	協議会出席回数（回）		1	1
上下水道部	水道工務課	1	**布設水道管の更新整備**	水道事業における経年水道管(石綿管)の耐震管への更新を図る。	概ね達成	布設替において耐震管に更新することで、災害に強い管路の構築を進められた。 また、実績は下水関連工事予定が一部次年度以降に先送りされた事により目標値を下回る結果となった。 （なお、年度途中で国・府道工事の随伴工事が発生し実績件数が増えた。）	工事施工延長（m）		1,095	1,185
上下水道部	水道工務課	2	**安心・安全なおいしい水の提供**	１７地点ある給水栓（蛇口）の採水地の水質検査結果を基に、１年間（３６６日）を通して全ての採水地（１７地点）で遊離残留塩素が0.1mg/L以上0.4mg/L以下になった回数が６０％（３，７３４回）以上の回数となるように取り組み、「カルキ臭」の軽減を図る。 （年間0.1mg/L以上0.4mg/L以下の回数達成率100％：17地点×366日＝6,222回）	優秀に達成（困難事項・成果大等）	安心・安全なおいしい水の提供をするため、すべての採水地で遊離残留塩素が0.1mg/L以上0.4mg/L以下になるように取り組み、1年間の回数達成率が目標の６０％（3,734回）を超える７３％（4,574回）となり、「カルキ臭」の軽減を図れた。	年間0.1mg/L以上0.4mg/L以下の回数達成率(%)		73	60
上下水道部	下水道課	1	**汚水処理施設の概成**	汚水処理施設の早期概成に向け、未普及箇所の公共下水道整備を図る。	概ね達成	木津地区２件、山城地区３件の面整備工事を行い、木津地区では２．３ha、山城地区では５．８haの普及拡大を図れた。今後も汚水処理施設の早期概成に向け継続的に実施する。	普及面積（ｈａ）	公共下水道事業計画	8.1	12.3
上下水道部	下水道課	2	**ストックマネジメント支援事業の推進**	下水道施設全体をとらまえて、中長期的な状態を予測し計画的かつ効率的な管理を行い、改築費用の低減や平準化を図る。	概ね達成	下水道施設（加茂浄化センター、マンホールポンプ）の施設更新計画が策定でき、計画に基づき施設の更新を図る。また、管渠については、重要な管渠を主に点検・調査を順次進める。				